

この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。**

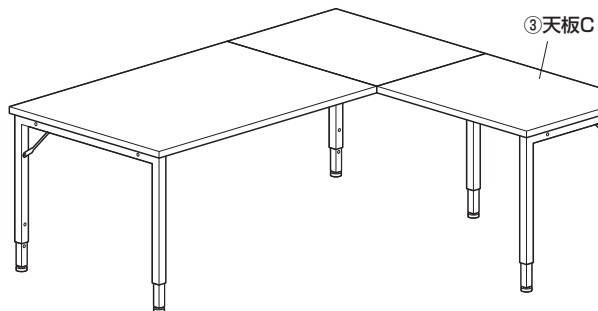
この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

★用意していただくもの……
手袋(組立て時のケガ等を防ぐために着用をお勧めします)

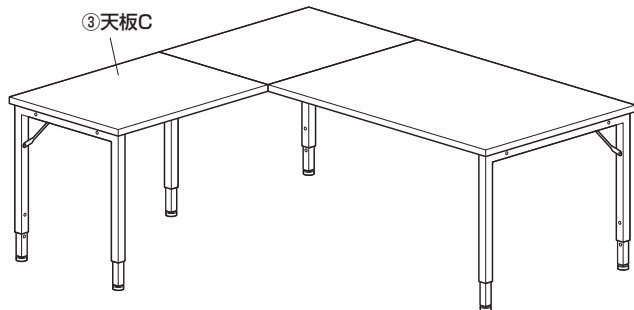
完成図

※このデスクは組立て方法によって下図のように2通りの
使い方ができます。用途に合わせて組立ててください。

天板Cを右側にする場合

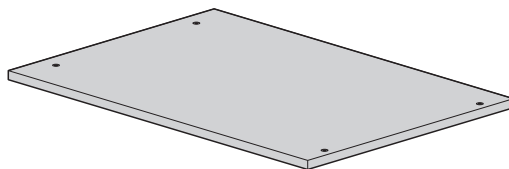


天板Cを左側にする場合

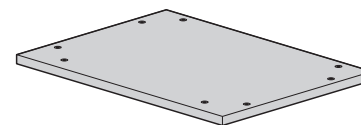


組立て部品

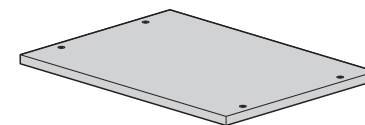
※部品の欠品や破損があった場合は、品番(100-DESKL019Mなど)と
下記の部品番号(①~⑯)と部品名(アジャスターなど)をお知らせください。



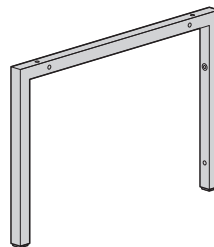
①天板A×1枚



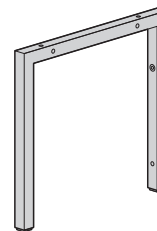
②天板B×1枚



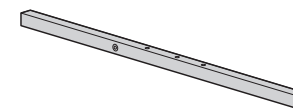
③天板C×1枚



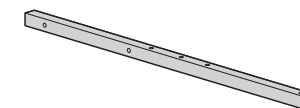
④サイドフレームA×2個



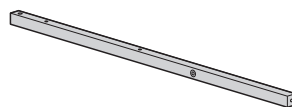
⑤サイドフレームB×1個



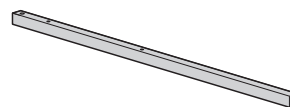
⑥リーンフォースメントA×1本



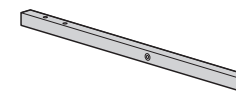
⑦リーンフォースメントB×1本



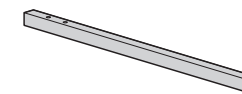
⑧リーンフォースメントC×1本



⑨リーンフォースメントD×1本



⑩リーンフォースメントE×1本



⑪リーンフォースメントF×1本

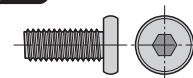


⑫ステー×3本

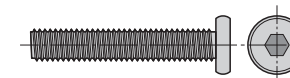


⑬アジャスター×6個

使用ボルト



⑭ボルトA×10本 (M6×15)



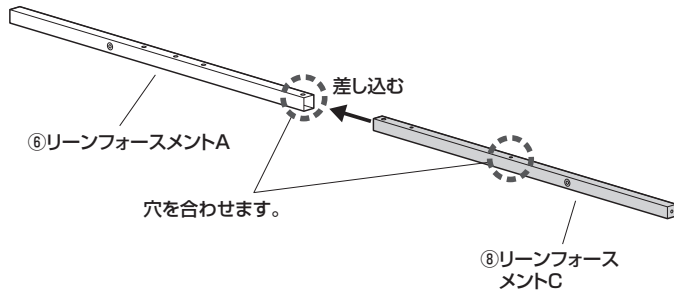
⑮ボルトB×22本 (M6×35)



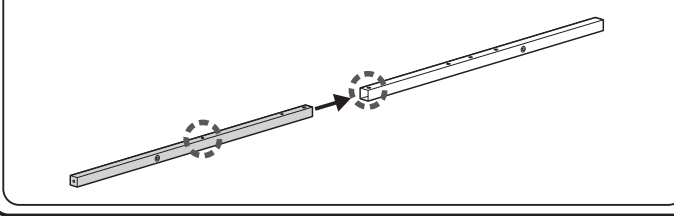
⑯六角レンチ(4mm)×1本

⚠ 注意 ⚠ 組立て作業は必ず大人2人以上で行ってください。

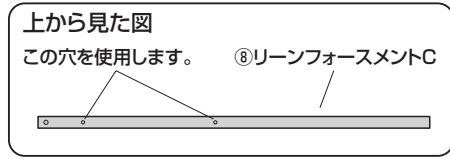
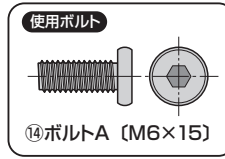
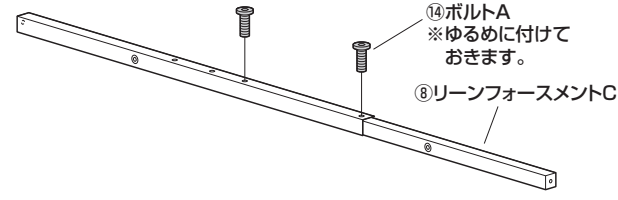
1 リーンフォースメントAに
リーンフォースメントCを差し込みます。



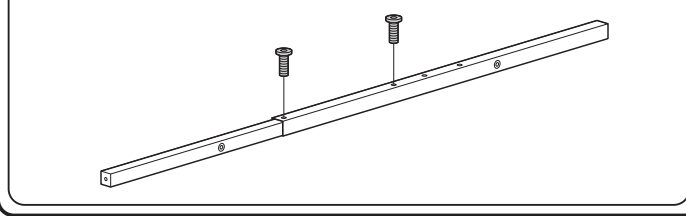
天板Cを左側にする場合



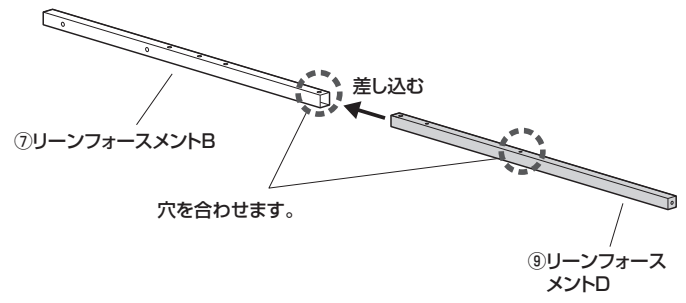
2 リーンフォースメントAに
リーンフォースメントCを固定します。



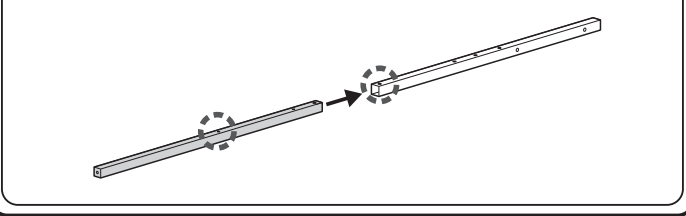
天板Cを左側にする場合



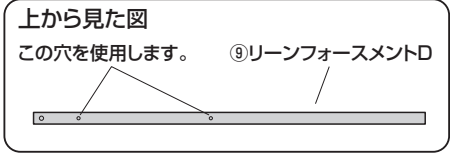
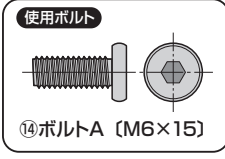
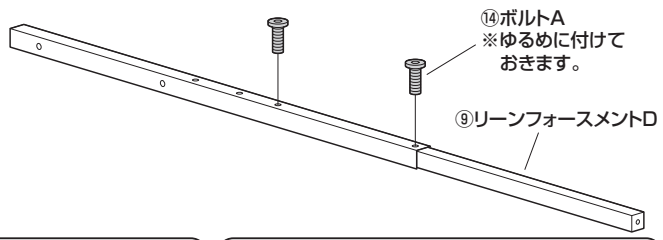
3 リーンフォースメントBに
リーンフォースメントDを差し込みます。



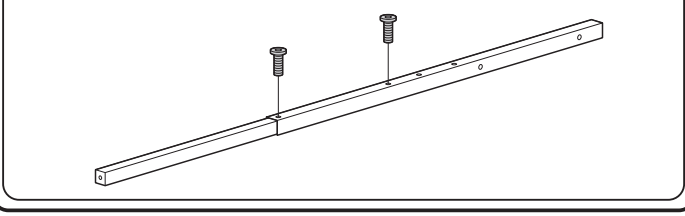
天板Cを左側にする場合



4 リーンフォースメントBに
リーンフォースメントDを固定します。

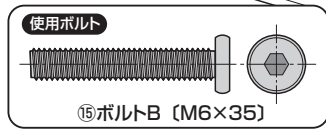
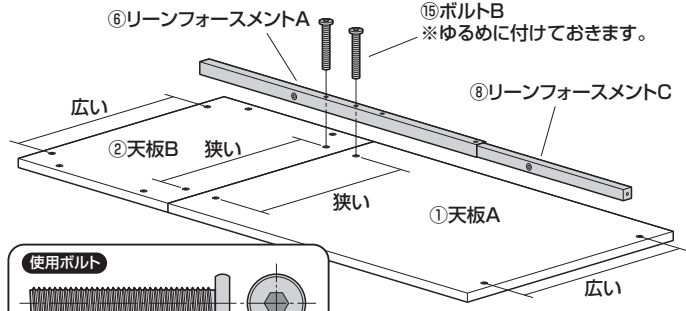


天板Cを左側にする場合

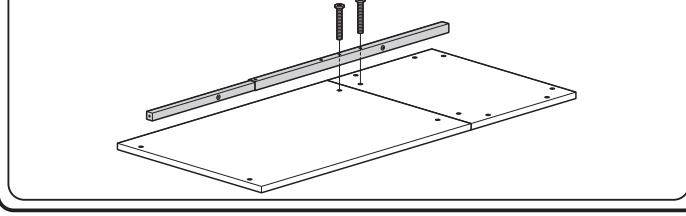


5 天板A、天板BにリーンフォースメントA、
リーンフォースメントCを取付けます。

※下記の図は天板Cを右側にする場合のイラストになっています。
天板Cを左側にする場合は左右が逆になります。

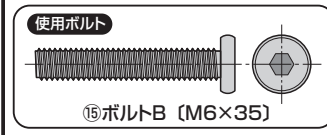
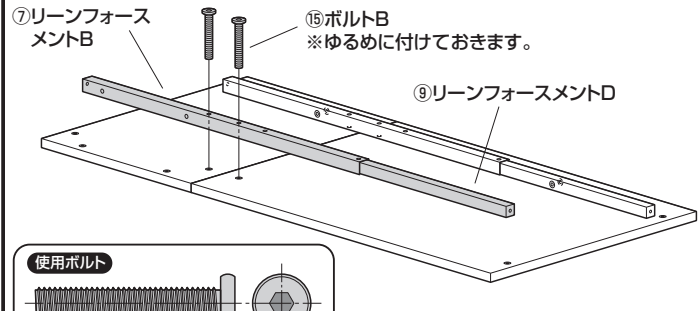


天板Cを左側にする場合

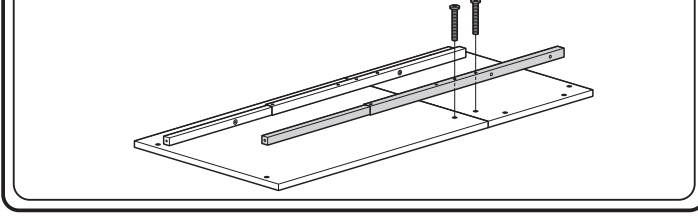


6 天板A、天板BにリーンフォースメントB、
リーンフォースメントDを取付けます。

※下記の図は天板Cを右側にする場合のイラストになっています。
天板Cを左側にする場合は左右が逆になります。

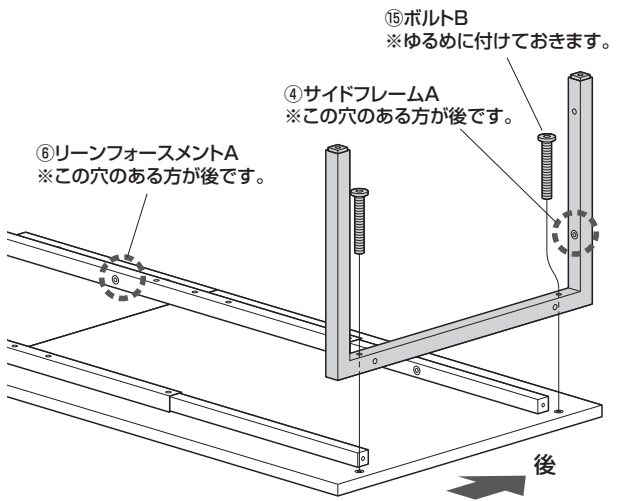
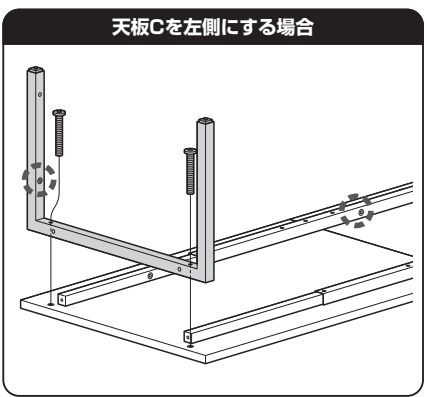
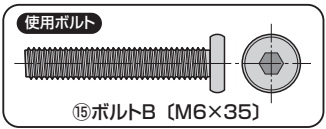


天板Cを左側にする場合



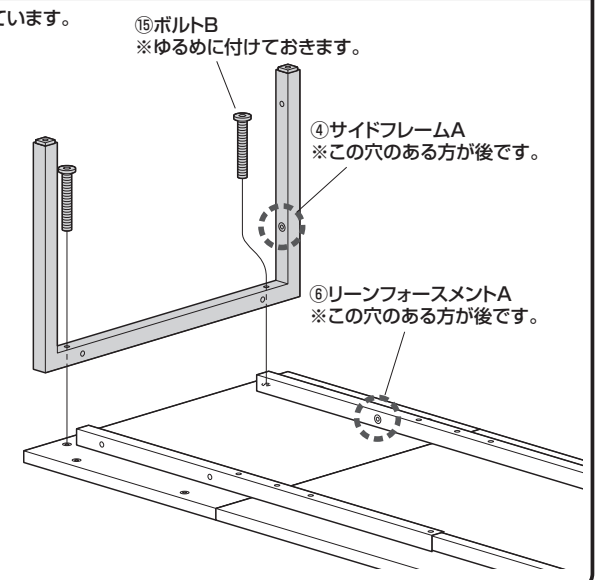
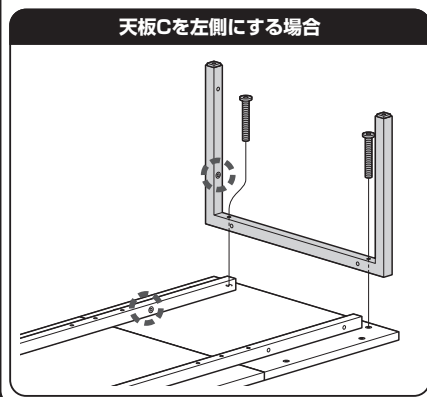
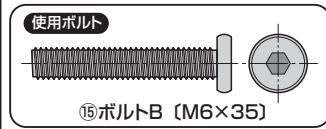
7 天板AにサイドフレームAを取付けます。

※下記の図は天板Cを右側にする場合のイラストになっています。
天板Cを左側にする場合は左右が逆になります。



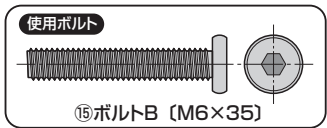
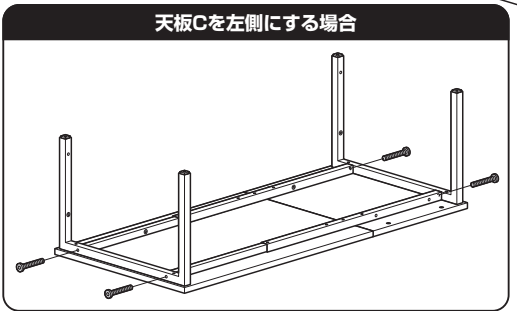
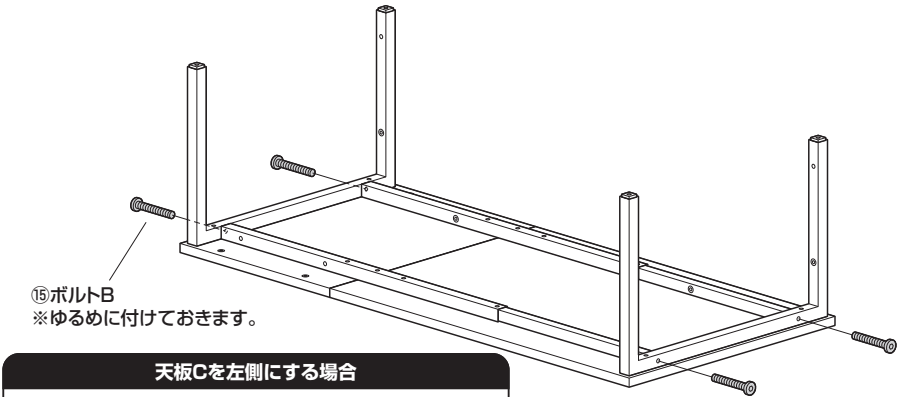
8 天板BにサイドフレームAを取付けます。

※下記の図は天板Cを右側にする場合のイラストになっています。
天板Cを左側にする場合は左右が逆になります。



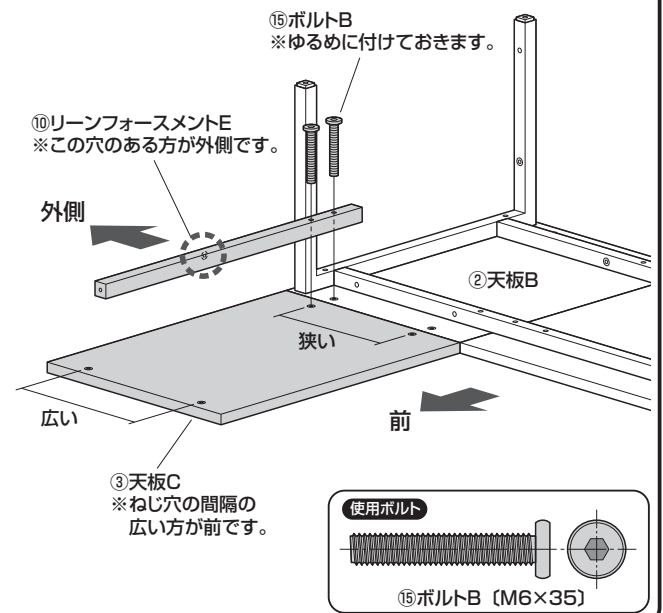
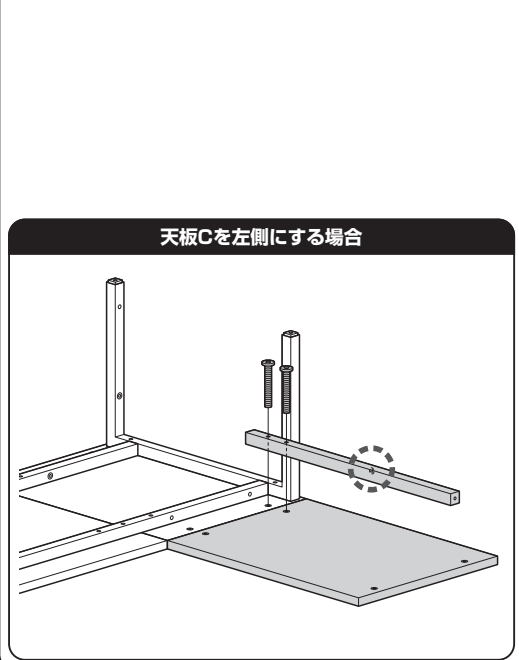
9 リーンフォースメントにサイドフレームAを固定します。

※下記の図は天板Cを右側にする場合のイラストになっています。
天板Cを左側にする場合は左右が逆になります。



10 天板Bに天板CとリーンフォースメントEを取付けます。

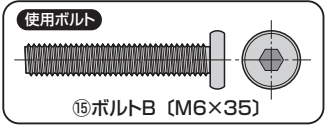
※下記の図は天板Cを右側にする場合のイラストになっています。
天板Cを左側にする場合は左右が逆になります。



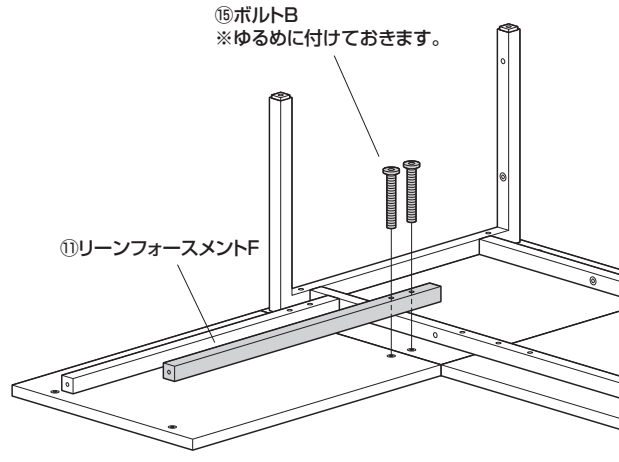
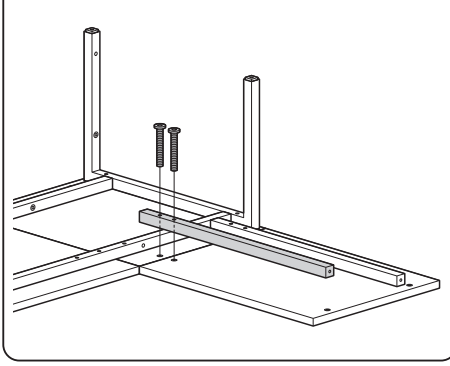
11

天板B、天板CにリーンフォースメントFを取付けます。

※下記の図は天板Cを右側にする場合のイラストになっています。
天板Cを左側にする場合は左右が逆になります。



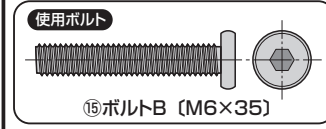
天板Cを左側にする場合



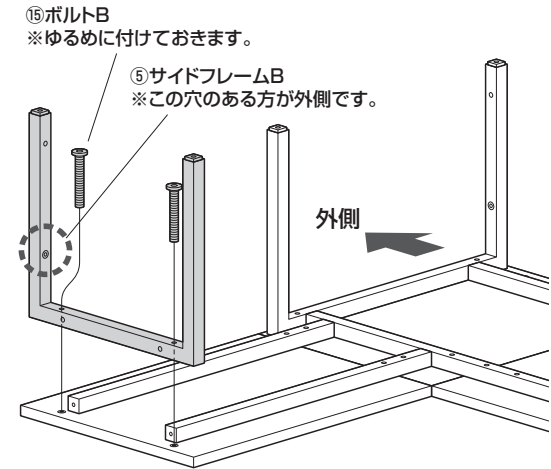
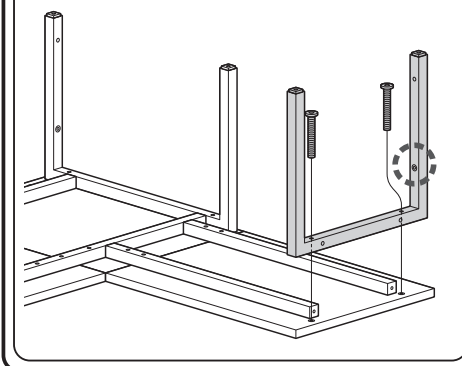
12

天板CにサイドフレームBを取付けます。

※下記の図は天板Cを右側にする場合のイラストになっています。
天板Cを左側にする場合は左右が逆になります。



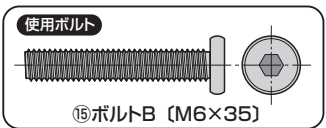
天板Cを左側にする場合



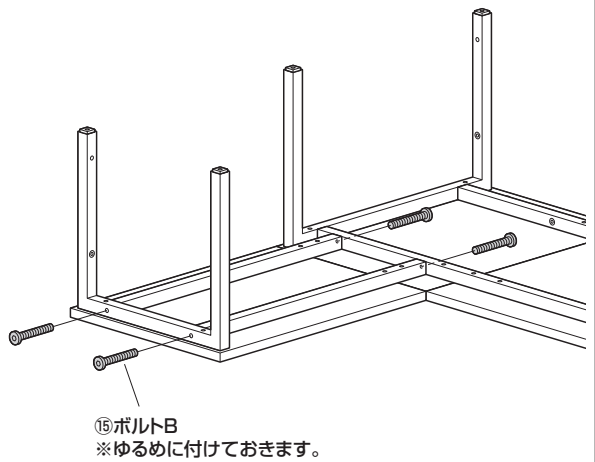
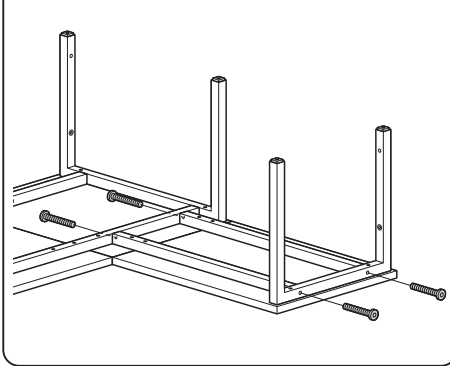
13

リーンフォースメントE、リーンフォースメントF、サイドフレームBをボルトBで固定します。

※下記の図は天板Cを右側にする場合のイラストになっています。
天板Cを左側にする場合は左右が逆になります。



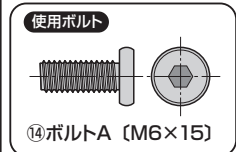
天板Cを左側にする場合



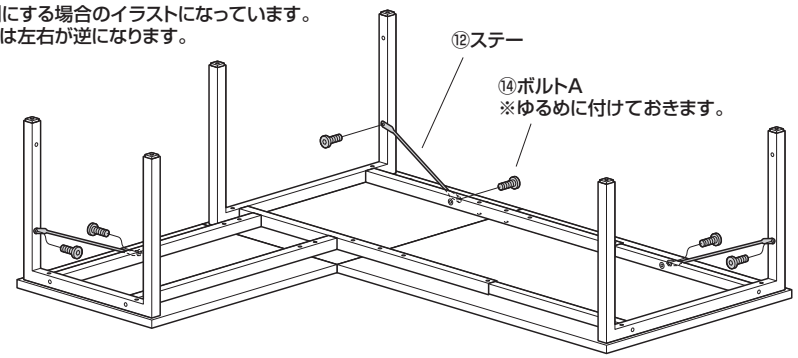
14

ステーを取付けます。

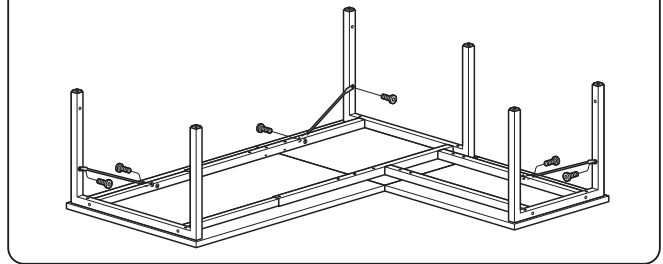
※下記の図は天板Cを右側にする場合のイラストになっています。
天板Cを左側にする場合は左右が逆になります。



▲ 注意 ▲
ゆるめに付けていた全てのボルトをしっかりと締め付けて固定します。



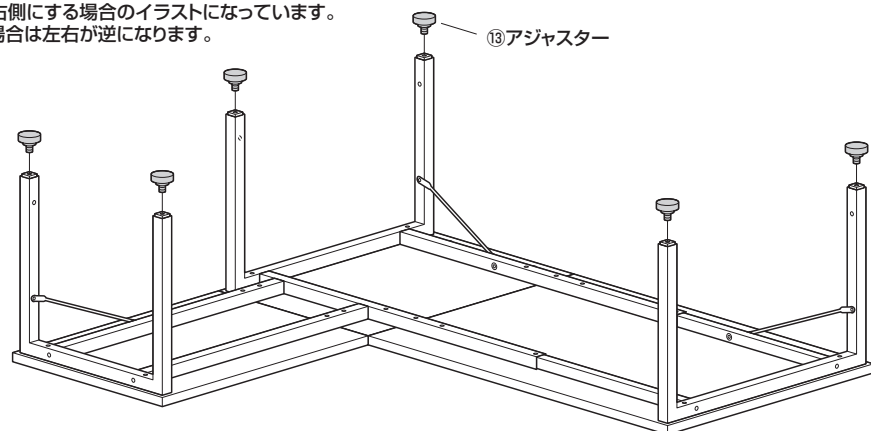
天板Cを左側にする場合



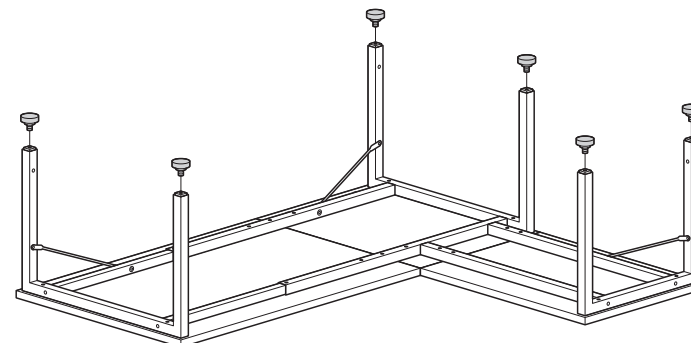
15

サイドフレームにアジャスターを取付けます。

※下記の図は天板Cを右側にする場合のイラストになっています。
天板Cを左側にする場合は左右が逆になります。



天板Cを左側にする場合



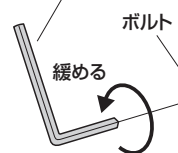
16

サイドフレームの脚部の高さを調節します。

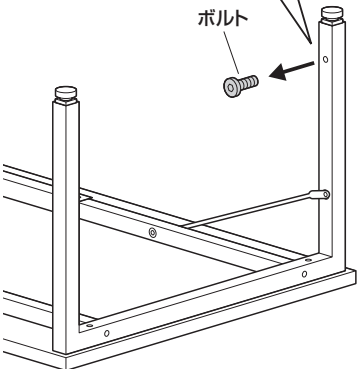
①サイドフレームからボルトを取外します。
※高さを変更しない場合はこの作業は不要です。

六角レンチ(4mm)でボルトを緩めて
取外します。

①六角レンチ(4mm)



ボルト

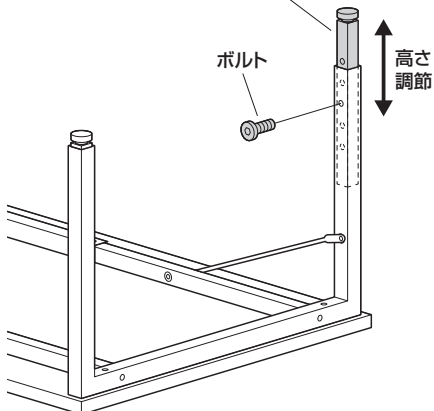


②脚部を5段階から任意の高さに調節し、
ボルトで固定します。
※高さを変更しない場合はこの作業は不要です。

脚部

ボルト

高さ
調節



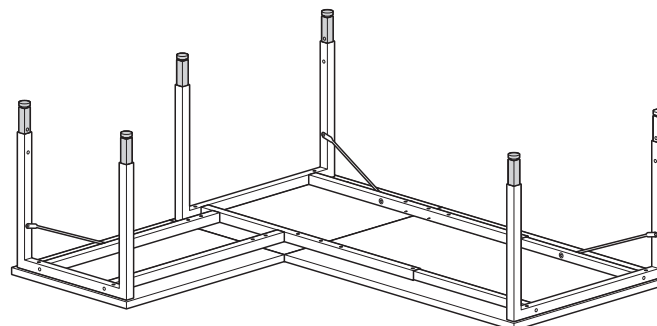
③同様に全ての脚部の高さを調節します。
※高さを変更しない場合はボルトの締め付けのみ行います。

▲ 注意 ▲

全て同じ高さにしてください。

▲ 注意 ▲

最後にゆるめに付けていた全ての
ボルトを締め付けます。



17

デスクを起こして完成です。

▲ 注意 ▲

この作業は必ず大人2人以上で
行ってください。

